# 最新サステナブル商品

## 三菱鉛筆
## 詰替用シャープ芯
### ジェットストリーム 海洋プラスチック

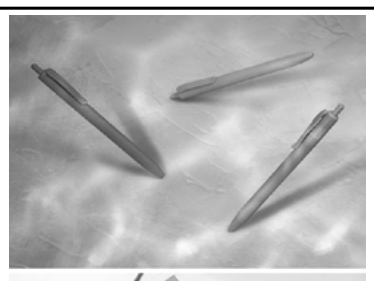
三菱鉛筆は、業界初のシャープ芯詰め替え用「uni（ユニ）詰替用」を発売。「uni（ユニ）詰替用」は、替え芯ケースに関する「もったいない」「環境にもっと配慮したものがほしい」などのユーザーの声やサステナブルな社会の実現に向けた機運の高まりを背景に誕生した。シャープ替芯「ユニ」の紙面同士の擦過や手の接触による紙面の汚れを抑制する「これからは、汚さない。」という商品キャッチコピーに見合う、「環境も、汚さない」サステナビリティの形を新提案する。

「ISOT2023」のその年のもっとも優れた文具を表彰する「第32回 日本文具大賞2023」に新設された「サステナブル部門」の優秀賞に続いて、優秀賞の中から1作品に栄誉が与えられるグランプリを受賞。

また、ノベルティ専用商品として2022年に発売した、環境に配慮したボールペン「ジェットストリーム海洋プラスチック」の一般店頭販売を開始した。

「ジェットストリーム海洋プラスチック」は、文具業界で初めてエコマーク商品類型№164「海洋プラスチックごみを再生利用した製品」で認定取得した、環境に配慮したボールペン。軸色には穏やかな海をイメージしたライトブルーのワントーンカラーを採用。

「エコマークアワード2022」（日本環境協会エコマーク事務局主催）の「ベストプロダクト」を受賞している。



㊤一般店頭販売開始のジェットストリーム海洋プラスチック㊦ユニ詰替用

## 竹を素材に各種文具
### セキセイ、レイメイ藤井、三菱鉛筆

竹は、世界一早く成長する植物ともいわれる生命力の強い植物で、人工肥料や農薬が不要。さらに二酸化炭素をよく吸収する、カーボンニュートラルな素材。また、天然素材ならではの個体差も楽しめる。

業界メーカーではレイメイ藤井が昨年2月に竹紙を使用した「システム手帳用リフィル」を発売したのが最初で、今年は竹材を使用した筆記具が三菱鉛筆、セキセイから発売になった。

セキセイは、本体軸に竹素材を使用したボールペン「アゾン 竹ごこち油性ボールペン0・7」を9月に発売。今年8月に大阪で開催の「文紙MESSE2023」で発表、注目を集めた。

三菱鉛筆は、「ジェットストリーム」シリーズから、ナチュラルな竹製グリップの「ジェットストリーム4&1 BANBOO（バンブー）」を3月に発売。竹材は耐久性もあり、「ジェットストリーム4&1」の魅力である「タフ」「操作性」「洗練されたデザイン」ともマッチしている。

レイメイ藤井は、システム手帳用リフィルに続いて、国産竹100%から作った竹紙を本文用紙に使用した「2024年版 竹紙ダイアリー」を8月に発売。クラフト紙のようなナチュラルな紙色はカラーだけでなく黒や白インクも映える。消せるボールペンとの相性も良く、インクの裏抜けがない。女子博で人気のパンダの箔押しイラストの表紙デザイン。

㊤三菱鉛筆のジェットストリーム4&1バンブー㊦レイメイ藤井の竹紙ダイアリー

セキセイの竹ごごち

## 森林植え替え古木使用の書道筆

○…あかしや

あかしやは、管理された森林で、古い木を植え替える際に出る木材を軸に使用した、環境に配慮した書道筆「森の朋」を9に月発売。

「森の朋」は、筆を使用することで「木の温もりに触れ、自然環境を大切にする心を育んで欲しい」という想いから商品化された。太筆と細筆の2本組。

売上の一部は「緑の募金」に寄付され、森林整備、環境教育、災害復旧支援などの活動に使用される。

## ライメックス使用の下敷き

○…ショウワノート

ショウワノートは、株式会社TBMが開発した石灰石を主原料とした、プラスチック・紙の代わりとなる日本生まれの環境型の新素材「LIMEX（ライメックス）」を使用した下敷きを11月発売する。

さまざまな環境問題が社会で認識され、小学校の授業でも環境問題を考える機会が増える中、環境への関心を子どもたちと共有しようと、文具の一部に新素材ライメックスを採用。第1弾として「下敷き」を商品化した。TVアニメキャラクター柄2種類、シンプルデザイン柄3種類をラインアップ。

ライメックスは株式会社TBMが開発した石灰石を主原料とした、プラスチック・紙の代わりとなる日本生まれの新素材。「LIMEX Sheet 400μm」を使用した下敷きは従来品と比較し、プラスチック使用量を約64%削減することができ、石油資源の保全に貢献できる。

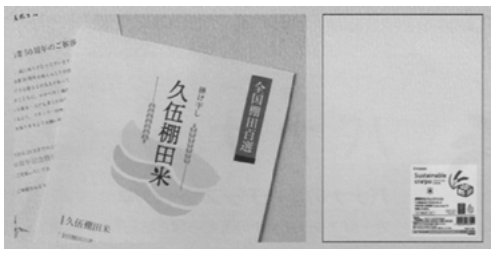
TVアニメキャラクター柄

## サステナブルクラッポ

○…ヒサゴ

ヒサゴは、プリントペーパー「クラッポシリーズ」の新商品として、持続可能な社会の実現に貢献するアップサイクル紙を使用した「サステナブルクラッポ」を発売している。

「サステナブルクラッポ」は、「こだわりの紙」へのニーズの高まりを背景に、フェアトレード認証紙のバナナペーパーをはじめ、モルト粕や廃棄米などを使用したフードロスペーパーなど、原材料や風合いにこだわって選べる7種（カカオ、パームヤシ、バナナ、あずき、米、ニンジン、ビール）10アイテムを揃えた。



アップサイクル紙を使用

## リサイクルレザー使用ウォレット

○…ミワックス

ミワックスは、中仕切りに環境に配慮したリサイクルレザーを使用した「ザ・コンパクトウォレット」を発売している。

「ザ・コンパクトウォレット」は、デスクマットの透明素材と環境に配慮したリサイクルレザーでつくったキャッシュレス時代に最適なコンパクトウォレット。

製品に採用したリサイクルレザーは皮革製品を製造する際に出る革の端材を繊維状に粉砕し、これをラテックス樹脂と混ぜ合わせて固めてシート状にしたもの。今まで捨てられてきた貴重な革素材をアップサイクルした環境対応素材で、40%ほど樹脂などが入っているものの、天然皮革ならではの自然の風合いを変わらず楽しむことができる。

インバウンド向けの案内、店頭でのエシカル商品紹介のPOP、こだわりの食材を使用したメニュー表など、素材と風合いを選んで使用できる。レーザープリンタ、インクジェットプリンタ、コピー機に対応している。

ザ・コンパクトウォレット

## 間伐材使用の家具

### コクヨの「yuimori」

### エコプロアワード優秀賞

コクヨのステナブルな木製家具ブランド「yuimori（ユイモリ）」が、一般社団法人サステナブル経営推進機構が主催する「第6回エコプロアワード」優秀賞を受賞した。

サステナブルな木製家具

「エコプロアワード」は、日本市場において事業者・消費者・投資家、さらには市場関係者から評価が高く、具体的に優れた環境配慮が組み込まれた製品・サービス・技術・ソリューション・ビジネスモデルといった案件を表彰することによって、これらのさらなる開発・普及促進を図り、持続可能な社会づくりに寄与することを目的とした表彰制度。ユイモリの森林保全活動から取り組みが始まり、家具ブランドまでつなげた活動である点や、家具製造において国内針葉樹の利用が進まない障壁をクリアし、意匠性の高いオフィス家具を開発した点などを評価された。

同製品は、コクヨと四万十町森林組合との森林保全活動の中で間伐をしたヒノキ材を表面に、芯材に国産ブナ材を使用した成形合板技術により製造されている。ヒノキは柔らかいため、従来のヒノキのみの構造では、オフィスに求められる強度や耐久性とデザインとの両立が難しい状況だった。そのため、素材の構成の工夫と天童木工の成型合板技術とを用いることで、ヒノキ材を取り入れながらもデザイン性と強度・耐久性の両立を実現。

国産木材の素材感を大切にし、使用後のリサイクルへの配慮したチェアーやテーブルなどのプロダクトを揃えている。

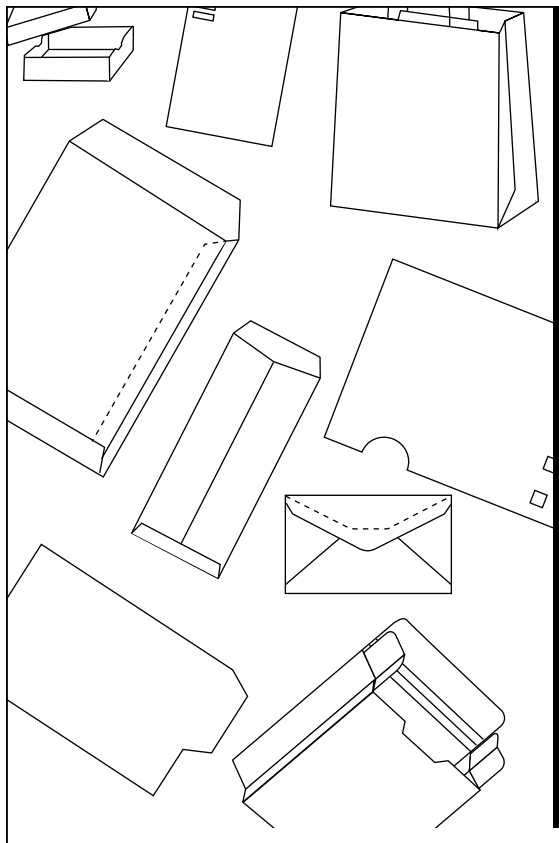
## プラ大幅削減補充用パック

○…ヤマト

ヤマトは、液状のり「アラビックヤマト」から環境意識の高まりを背景に、家庭やシェアオフィスなど多様化する使用シーンに対応する少量でコンパクトな「補充用パック」（内容量130ミリリットル）を発売した。

既存の「補充用（NA－960）」と比較し、容器のプラスチック使用量約77%削減した。

容器はマチ付きで自立するパックタイプ。アラビックヤマト容器口部分と補充用パックの注ぎ口がぴったり合うので、安定して補充できる。アラビックシリーズ「スタンダード」「エル」「ジャンボ」「ツイン」「さかだち」に対応する。

株式会社 ヤマガタ

TRADE MARK
月印紙製品
http://le-yamagata.com

紙製品は、お客様の想いを届けるための大切なツールと考えております。
製品を通じて社会貢献につながる喜びに感謝しつつ
一つ一つ大切に作り、大切にお届けしてまいります。